

「避難訓練(予告なし)」

9月4日(水)地震を想定した避難訓練を行いました。今回は、予告なしで休み時間に地震が発生した場合の避難訓練でした。校庭で遊ぶ子、図書室で本を読む子、教室で過ごす子とそれぞれが思い思いに過ごしている時間です。必ずしも、教師が近くにいるとは限りません。自分の身を守り、自分で考えて行動することも必要となります。

校庭で遊んでいた子どもたちは、6年生の指示のもと校庭中央に集まり、身の安全を確保していました。校舎内で過ごしていた子どもたちも、近くの机の下にかくれたり、物が落ちてこないところで頭を守る姿勢をとったりしていました。

校庭への2次避難も落ち着いて全員が集合することができました。「これはよかった。」「こうしたほうがいい。」と子どもたち自身でふりかえりをしていました。1月の能登地震、8月の日向灘地震もあり、子どもたちも防災に対する意識が高くなっているように思います。

災害が起きないことが一番です。でも、もし起きた場合、自分の身をどのように守るのかを考えて行動できるようにしていきたいです。

